

報道関係者各位
プレスリリース



2017年04月27日
株式会社DEE

ES9038PROをデュアル搭載したDAC XDA-1を新発売

～D/Aコンバーターの最新・最高性能を提供するエンスーリアストDAC～

株式会社DEE iCAT事業部は、D/Aコンバーター XDA-1を2017年4月27日から販売開始いたします。



フロント XDA-1

<主な特長：DAコンバーター XDA-1>

ESS Technology社の最新ES9038Pro DAC チップは、チャンネルあたり4つのDACを内蔵し、モノ仕様とすることで8チャンネル × 4の32個のDACとして機能します。さらに、L,R独立にデュアルモノ仕様とすることにより、64個のDACで並列処理する仕様です。新たな量子化アルゴリズムを採用したHyperstream(TM) IIテクノロジー、マスタークロック仕様の変更、新デジタルフィルター、新ジッター対策など、最新のESSテクノロジーを余すことなく使用し、その実装方法やボードレイアウト、パーツ選定などオーディオ設計すべての要素に配慮し、チャンネル間のクロストークも限りなく低く抑え、圧倒的なダイナミックレンジの広さと歪率の低さを実現しました。

●DPLL モード設定

デジタル位相同期回路は、入力クロックをベースにフィードバック制御を加え、内蔵のUltra-Low Phase Noise Oscillatorを用いて、クロックから位相が同期したクロック信号を出力することにより、DACの量子化ノイズとジッターの向上を図っています。

す。このDPLL機能のオン・オフとそのフィードバック制御を機能ボタンにより、15段階で設定することができます。

●ディエンファシス

ディエンファシス機能は、USB伝送では高周波成分の損失が大きくなるため、伝送線路そのものがローパス・フィルタとして働き、歪みによる信号干渉が生じ、品質の悪い波形になってしまいます。減衰に合わせ、送信側で低周波成分を減衰させておき、伝送線路を通った後でバランスすることにより、歪みをなくし、よりジッターの低減を図ります。

●電源

モノ仕様用にL,R独立のIV変換回路を用い新開発した、低ノイズ、大容量電源を搭載。トランジスタ、コンデンサなどの構成パーツや、レイアウト、端子品質などにも一切妥協せず、原音に正確で雑味のないナチュラルな音質を実現しました。

●JRiver Media Centerに最適なDAC

Windows版JRiverから、最大8xDSDネイティブ形式 DSD512にて接続が可能です。(内臓USB接続時)

Mac(Core Audio)、Linux版 (ALSA)にも対応させ、USB接続時 2xDSDモードDSD256に対応します。またI2Sアダプターを経由接続することにより、4xDSD、DSDビットストリーミングモードでの接続が可能となります。OSの違いでDPLLの設定値が異なることが理解できるのもユニークなポイントです。

●仕様：

INPUT

COAX/BNC/AES/OPT/I2S-E(RJ45)/I2S-H(HDMI)/USB*

*)USB レスモデルには本体にUSB入力端子はありません。

Sample Rate

PCM : 44K/48K/88K/96K/176K/192K/352K/384K/768K*

DSD : 64X/128X/256X/512X/1024X*

DOP : 64X/128X/256X

*)入力・再生ソフトウェアにより最大値は異なります。

OUTPUT

RAC : 2Vrms

XLR : 5Vrms

FR (20Hz~20KHz) $\pm 0.2\text{dB}$ DNR > 135dB

SNR > 120dB

THD < 0.0002%

POWER

18W

対応OS

Windows(WASAPI、ASIO)、Mac(Core Audio)、Linux(ALSA)

<製品コード>

■ 型名(JANコード)

XDA-1-BK : 4562430950745 / 198,000円(税別) / ブラック

XDA-1-SV : 4562430950738 / 198,000円(税別) / シルバー

■ サイズ・重量

XDA-1-BK(SV) : 430 × 320 × 90 / 7.0Kg

販売開始日 : 2017年4月27日

<製品情報>

<http://www.icat-inc.com>

<https://www.facebook.com/iCAT.Inc/>